



B&G海洋性レクリエーション指導員

**2025年度
センター・インストラクター養成研修
募集要項**

公益財団法人B&G財団

1. センター・インストラクターとは

センター・インストラクターは、B & G財団が「海洋性レクリエーション指導員規程」に基づき認定するB & G指導員資格（常勤指導員資格）です。

本資格は、当財団が主催する「センター・インストラクター養成研修」の修了者に対し付与する資格であり、当財団と海洋センター所在自治体で締結した「施設の無償譲渡契約」においても、本資格保有者の海洋センター施設への常勤配置の遵守が明記されています。

センター・インストラクターの責務は、研修修了後に海洋センターに勤務することを前提に、海洋センターの安全・安心な施設管理・運営、海洋性レクリエーションなどの自然体験活動の提供、地域住民の健康づくり、地域コミュニティの活性化など、地域住民に対して価値ある事業・活動環境を提供することであり、さらに、全国に広がるB & G指導員ネットワークや当財団との連携を活用し、地域のリーダーとしての幅広い活躍が期待されています。

2. 研修の目的

B & G海洋センター・海洋クラブ等において、海洋性レクリエーション等の実践指導ならびに施設の効率的運営等の業務に携わり、青少年の健全育成及び地域住民の健康増進と地域コミュニティの活性化に努め、海への理解促進並びに地域の発展に貢献するB & G指導員を養成する。

【研修方針について】

海洋センターの運営に指導者は必要不可欠であり、日頃から、海洋センター施設の配置基準を遵守し、海洋センター指導者の養成へのご理解と参加者の派遣ありがとうございます。

昨今、コンプライアンス違反やパワハラ、海洋性レクリエーションでの事故が多く報道されています。

そのため、本研修では、海洋センターに帰って、子どもたちに安全に事業を行う指導者を養成するにあたり、一定のレベルのスキル、知識、安全管理能力を有したと認める者のみを研修の修了者とし、資格を認定することといたします。

本要項の参加資格を満たした参加者をご派遣いただきますよう、よろしくお願いいたします。

3. 研修内容（研修期間及び事後研修、追跡調査）

今年度は、以下の２行程で実施をいたします。

（１）６月研修

項目	内容
研修期間	６月３日（火）～ ７月５日（土）３３日間
研修場所	沖縄県本部町Ｂ＆Ｇ海洋センター（マリンピアザオキナワ）
宿泊場所	同上
参加定員	４０名
宿泊料金単価	上限１１，０００円/泊 ※参加者人数により、単価変動の場合がございます 物価高騰の影響のため、ホテル側から昨年度実績９，２００円より増額の通知
集合場所	マリンピアザオキナワ ※宿泊場所への現地集合
集合時間	要前泊 ６月２日 １３時まで ※看護師による問診を受けるため、集合時間厳守
開講式（予定）	６月３日（火） １０時開始
修了式（予定）	７月５日（土） ９時３０分開始 １０時３０分終了・解散 ※解散後、那覇空港までの移動は各自の手配による
宿泊施設情報	https://m-piazza.com/ 〒905-0216 沖縄県国頭郡本部町字浜元 410 TEL. 0980-48-3000
備考	マリンピアザオキナワまでの交通手段は、那覇空港から直通の次のバスが便利です。 やんばる急行バス 最寄りバス停：ホテルマハイナウェルネスリゾートオキナワ https://yanbaru-expressbus.com/timetable/ 沖縄エアポートシャトル 最寄りバス停：ハナサキマルシェ前 https://www.okinawa-shuttle.co.jp/timetable/

例年、６月研修を希望する自治体が多い傾向にあります。

６月研修のみの申し込みが定員４０名を超えた場合、９月研修への振り替えをご相談することや定員超過で参加をご遠慮いただくこともございます。あらかじめ、ご了承ください。

(2) 9月研修

項目	内容
研修期間	9月12日(金)～10月14日(火) 33日間
研修場所	鹿児島県天城町B&G海洋センター
宿泊場所	サンセトリゾート徳之島(天城町内)
参加員	40名
宿泊料金単価	8,800円/泊
集合場所	徳之島空港(鹿児島県)
集合時間	要前泊 9月11日 13時まで ※看護師による問診を受けるため、集合時間厳守
開講式(予定)	9月12日(金) 9時30分開始
修了式(予定)	10月14日(火) 8時30分開始 9時終了 9時30分ホテル発(徳之島空港行き) ※10時20分徳之島発 搭乗可能
宿泊施設情報	https://sunsetresort-tokunoshima.jp/ 〒891-7601 鹿児島県大島郡天城町与名間610-1 TEL. 0997-85-2349
備考	徳之島空港からの公共交通機関がないため、例外として、宿泊施設までの往復は財団手配による車両にて送迎予定

なお、本部町、天城町ともに台風等の荒天のため、飛行機が欠航となるケースが頻発いたします。往復ともに航空券の発券は、変更可能またはキャンセル手数料の負担が少ないチケットの手配をお勧めいたします。

出発日前後に台風が接近する見込みの場合、財団から日時を指定して、到着時間をご連絡するケースがございます。その場合に変更不可のチケットですと、キャンセル料が発生いたします。あらかじめ、ご了承ください。

定員を上回る申込があった場合には、研修・宿泊施設との調整の上、受入れ可能な人数を確定し、下記の項目の海洋センターを優先とし、参加者決定いたします。

- ① 過年度本研修の参加不採択センター
- ② 本年度「海洋センター修繕助成」等で指導員配置が必要なセンター
- ③ 前年度 配置基準に基づく「指導員未配置センター」
- ④ 前年度並びに前々年度「指定管理者制度新規導入センター」
- ⑤ 過去10年以上養成研修の未参加センター
- ⑥ その他活動状況や指導員配置状況により、指導員の養成が必要なセンター

（３）研修修了後のフォローアップ研修（参加必須）

研修修了年度末にグループ研修をオンラインにて実施いたします。
地域に帰り、海洋センター・海洋クラブ・地域指導者会の活動に携わる中で明らかになった課題や改善点などをグループ内で共有し、同期・指導員のネットワークを活用するとともに、今後の海洋センター活動に活かしてもらう目的で実施いたします。

フォローアップ研修開催予定

次のどちらかの日程に必ず参加が必要です。調整をお願いいたします。

一回目：２０２６年３月５日　１０：００～１２：００

二回目：２０２６年３月１０日　１０：００～１２：００

（４）研修修了年度を含む２年間追跡調査

研修修了後、当該年度を含め２年間は修了者の異動状況や海洋センター・海洋クラブ・地域指導者会との関わり状況などを追跡調査することで、研修カリキュラムや研修制度全般を改善していく目的で実施します。

年に１回程度、グーグルフォームアンケート等の調査票に基づき、研修修了後にもご回答をお願いいたします。

４．参加資格・要件

（１）参加資格

項目	内容
参加年齢	原則１８歳以上４０歳以下 年齢条件を満たさない参加者の派遣を希望する場合は、４月の申込期間前に「オンライン面談」を行い、研修への参加可否を判断いたします。 オンライン面談日程を、事前に事業課までご連絡ください。
泳力	単一泳法で「５０メートル以上」の泳力を有する者
パソコン・タブレット等の電子機器の持参	研修中において、ワードやエクセルなどに文書作成・表計算ソフトを使用、研修に必要なデータ送受信など使用するため、必ずパソコン・タブレット等の電子機器を持参してください。 宿泊施設に Wi-Fi 環境はあるため、ブラウザで検索機能を使用することが可能なインターネットアクセスに必要なセキュリティ設定のパソコンであること（インターネットにアクセスできないパソコンは不可）

	指導案の作成やアンケート回答などで長文の入力を伴うため、ノートパソコンのようなキーボード機能があるものが望ましいが、iPadなどのタブレットパソコンでも可 ※スマートフォンでの代用は不可
Gmail アカウント作成	4月の参加申込時に、参加者本人のGmailメールアドレスの入力が必須です。 Gmailアドレスがない場合は、Gmailのアカウントを新規作成し、Gmailのメールアドレスを取得してから、お申込みください。
勤務配置	研修修了後に海洋センター担当者として、勤務（配置）すること
地域指導者会活動	研修修了後は、地域指導者会の一員として、海洋センター・海洋クラブの活動に継続して携わること
センター活動理解	自身の海洋センターの設立経緯、年間予算、活動スケジュール、事業内容、課題・改善点などについて、事前に把握していること

（２）研修参加の取りやめ、退所について

- ①研修初日に行う「泳力判定試験」において、参加資格の泳力（単一泳法 50m）に達しない者は、研修に参加することはできません。
- ②研修期間中、健康状態の悪化（病気）やケガ、水への恐怖心・トラウマ・PTSD や研修中のルール違反、その他の事由により研修の続行が困難であると財団が判断した場合には、受講取りやめ（退所）となります。
※本人都合による受講取りやめの場合は、配付教材費、ユニフォーム代等を請求いたします）
※退所日以前の宿泊費や交通費等の返金はありません。

５．履修時間及び教科

（１）履修時間及び教科 合計 １８０時間以上

教科は「B & G 指導員の養成及び研修の教科に関する達」に基づきカリキュラムを設定します。

体調不良やケガ等で研修期間中の課業に出席できず、前述の履修時間を満たせなかった場合は、研修期間をすべて満了したとしても、「修了」とは認められません。

※詳細は本要項最終頁に記載

※別紙に添付するスケジュールは前年度の内容案です。ホテルの施設利用状況、講師の日程などにより、実際とは異なる場合があります。

予め、ご了承ください。

6. 研修の修了（修了試験の合格基準）

修了試験は、B & G海洋性レクリエーション指導員「養成研修の修了試験に関する達」に基づき、B & G財団及びB & G財団が認める団体が実施します。

本研修の全課程を受講し、次の修了試験に合格した者は、センター・インストラクター養成研修の「修了」を認めます。

試験内容	合格基準
実技試験	①カヌー：各種ストローク、後方乗艇 ②水泳：単一泳法100m完泳 ③模範：クロールと平泳ぎそれぞれ25mを適切なフォームで完泳 ④指導法：カヌー、水泳、水辺の安全教室 ⑤ロープワーク：70%以上の正解
学科試験	修了試験50問中75%（38問）以上の正解
心肺蘇生法	B & G財団が認める団体が行う心肺蘇生法講習会の認定試験に合格

以下の場合、センター・インストラクターの指導員資格は発行できません。

- ①33日間の研修カリキュラムを受講したが、実技や学科の試験が不合格であった場合
 - ②体調不良等で、研修課業に出席できない日数があり、基準の履修時間を満たせなかった場合
 - ③後述の登録認定課題を期日までに実施できない、または所定の報告書の提出がなかった場合
- ※なお、補講や再試験などの救済措置はありません。

7. 申込について

（1）申込方法・提出書類

必要事項を入力後、以下の書類に必要事項を記載し、押印の上、期日までにお申し込みください。

なお、様式2の診断書は、病院や医師によっては2週間以上かかるケースがあるため、余裕をもったスケジュールをお願いいたします。

- ①推薦書（様式1）※郵送提出およびカラーPDFでのコンパス提出必須

- ②診断書（様式2）※郵送提出およびカラーPDFでのコンパス提出必須

病院が発行する本人の健康診断結果については、提出不要です。

記載文章の訂正はでき兼ねるため、健康診断受診前に、医師に診断書（様式2）への署名・押印が可能か確認してください。

- ③誓約書（様式3）※郵送提出およびカラーPDFでのコンパス提出必須

参加申込み者本人及び派遣責任者の記名のほか、参加資格となる「泳力

50メートル以上」について、所属海洋センター所長の記名が必要です。

④参加申込フォーム（グーグルフォーム）

<https://qr.paps.jp/6P2dy>



フォーム内に派遣予定者の自己紹介用顔写真データをアップロードする部分がございます。顔写真データをご用意の上、入力してください。

※ 健康診断は、2025年1月1日以降に受診し、下記11項目の条件を満たすものについては、有効とします。

●健康診断内容：一般健康診断（11項目）

以下の項目は、労働安全衛生規則第43条に定められている雇入時健康診断の検査項目と同じ内容です。

1. 既往歴・喫煙歴・服薬歴・業務歴の調査
2. 自覚症状および他覚症状の有無の検査
3. 身長、体重、腹囲、視力、および聴力の検査(1000Hz・30dB) (4000Hz・30dB)
4. 胸部X線検査
5. 血圧の測定
6. 尿検査（尿中の糖および蛋白の有無の検査）
7. 貧血検査（赤血球数、血色素量）
8. 肝機能検査（GOT、GPT、 γ -GTP）
9. 血中脂質検査（LDLコレステロール、HDLコレステロール、中性脂肪）
10. 血糖検査（空腹時血糖またはヘモグロビンA1c）
11. 心電図検査

（2）申込受付期間

4月1日（火） ～ 4月15日（火）必着

※ 6月研修、9月研修どちらの場合も、上記期間で申込みが必要です。

8. 参加決定通知について

参加申込書の内容をB & G財団で審査し、推薦者宛に「参加決定通知」を5月中旬までにB & Gコンパスメッセージにてお送りします。

9月研修の参加者も、同時に決定します。

9. 宿泊期間及び料金、請求書、支払いについて

（1）6月研修

項目	内容
宿泊期間	6月2日（月）IN ～ 7月5日（土）OUT 3泊3日
宿泊施設	マリンプアザオキナワ（沖縄県本部町）

宿泊料金	3名1室 税込 11,000 円/日（予定） 3食付き ※参加人数により、一部屋で利用する人数が変わります
備考	スケジュールの都合上、必ず前泊し、所定の集合時間、集合場所にお集まりください。遠方や乗り継ぎの関係で、所定の時間、場所に間に合わない場合は、事前に前々泊のご対応をお願いいたします。

（２） ９月研修

項目	内容
宿泊期間	９月１１日（木）IN ～ １０月１４日（火）OUT ３泊３日
宿泊施設	サンセットリゾート徳之島（鹿児島県天城町）
宿泊料金	3名または2名1室 税込 8,800 円/日（予定） 3食付き ※一部屋複数名での利用となります
備考	スケジュールの都合上、必ず前泊し、所定の集合時間、集合場所にお集まりください。遠方や乗り継ぎの関係で、所定の時間、場所に間に合わない場合は、事前に前々泊のご対応をお願いいたします。

【請求書に関するお問い合わせ先】

６月研修：マリンピアザオキナワ TEL：0980-48-3000 担当：喜納（きな）

９月研修：サンセットリゾート徳之島 TEL：0997-85-2349 担当：宮田社長

- ・振込み手数料は参加者のご負担にてお願いいたします。
- ・１泊３食付の宿泊料金は本研修のための特別料金設定です。研修の休日など、ホテルで食事をとらない場合でも宿泊料金は減額されません。

１０． 宿泊料金等のお振込について

- ・参加決定に伴い宿泊施設から宿泊料金の請求書を送付いたします。請求書等宛名、但し書きは参加者申込フォームにご記入願います。

１１． 感染症について

- ・感染症対策として、行っていた那覇空港から宿泊施設までの送迎は今後行いません。自治体等の予算で、マリンピアザまで直接お越しください。
- ・風邪や発熱など、体調不良者が発生した場合、適宜研修から外れ、居室での療養や医療機関の受診などの対応を行います。
研修への復帰は、医療関係者と相談の上、決定します。
- ・感染症予防のため、研修開始当初において、ソーシャルディスタンスの確保やマスク着用の推奨、手指の消毒、検温、日々の体調チェックなどを徹底する場合があります。

1 2. 二級小型船舶操縦士免許、特殊小型船舶操縦士免許資格講習について

- ・ 本講習は任意の参加で別途講習費用及び宿泊費がかかります。
- ・ 免許講習の主催団体は、B&G 財団ではない別団体になります。そのため、事前アンケートにて、一定の受講希望者数がない場合は、講習自体を中止とする場合がございます。
- ・ 6 月研修での実施を検討しており、9 月研修では開催いたしません。
- ・ 詳細は、別にご案内する主催者団体の要項をご確認ください。
- ・ 問い合わせは、主催者団体にて対応いたします。

【研修地・宿泊施設・カリキュラム内容の主な比較】

地域差や宿泊施設により、実際の宿泊料金などは選択する研修地により違いがございます。研修地選択のご参考としてください。

項目	沖縄県本部町	鹿児島県天城町（離島）
カリキュラム 2024年度実績	ヨット体験あり 14時間 ※体験のみで試験やヨットレースはありません	次のヨット代替プログラムを実施 マリンレスキュー、プールレスキュー 町民体育祭 など ※代替プログラムは変更の場合あり
コロナウイルス感染	2024年度実績 陽性者 18名 2023年度実績 陽性者 20名	2024年度実績 陽性者 0名 2023年度実績 陽性者 2名
宿泊料金単価	上限11,000円/泊（予定） ※参加者の人数により、単価が変動する場合がございます	8,800円/泊（予定）
最寄り空港からの 移動手段	那覇空港から片道 2,000 円程度 費用は自治体負担	徳之島空港から無料送迎 BG による無料車両手配
最寄り空港からの 所要時間	片道 2 時間	片道 10 分
施設タイプ	ホテル	コテージ
1 部屋あたりの人数	4 名または 3 名	2 名
食事	朝 バイキング 昼 個別食 おかわりなし 夜 バイキング	朝 バイキング 昼 個別食 夜 個別食 おかわりあり
台風等による 飛行機への影響	有 荒天により、過去開講式の延期事例あり	有 荒天により、過去開講式の延期事例あり
休務日の外出	不可 多数の観光客との接触が想定されるため	不可 研修生の移動手段がないため

【重要】研修修了後に必ず行っていただく登録認定課題について

登録認定課題について

◆研修修了者の資格認定の条件

本研修の修了者で、下記の登録認定課題の実践指導を行い、その活動内容を明記した所定の報告書を期日までに、B & G財団に提出した者を、センター・インストラクターに認定・登録いたします。

【提出期日】

6月研修者：2025年9月30日（火）

9月研修者：2026年8月31日（月）

※資格有効期限は5年間です。資格更新には所定の手続きが必要です。

研修修了後、センター・インストラクター認定までの期間は、参加者1名につき「センター・インストラクター指導員の配置1名」とみなします。

資格認定は、6月研修の場合11月中旬予定、9月研修の場合2026年9月中旬予定となります。

◆登録認定課題

【必須課題】必須課題の4つはすべて実施すること

- ① 自然体験活動を通じた郷土教育の実施1回以上
- ② 水辺の安全教室の指導又は指導補助1回以上
- ③ B & G海洋性レクリエーション指導員「リーダー研修」の実施
 - ・養成した3名以上の新規B&Gリーダー資格者の指導員新規登録申請
 - ・リーダー研修（履修時間14時間）の実施、3名以上のリーダー養成
- ④ 所属海洋センターの指導者等への研修内容の報告・伝達

【選択課題】下の中から、2つを選択し課題を実施すること

- ⑤ 海洋性レクリエーションの指導又は指導補助1回以上
- ⑥ 食品ロス削減活動（啓発または回収活動等）1回以上の実施
- ⑦ 海洋ごみの削減に向けた「啓発活動」及び「清掃活動」各1回以上
- ⑧ 財団主催事業への各種指導協力・運営補助1回以上

◆登録認定課題の実施に係る目標人数

- ・必須課題、選択課題合わせて6つの項目を行っていただきます。
- ・6つの項目合わせた事業参加者等（スタッフも含む）の目標人数は、次のとおりに設定しています。

目標人数 120名

目標人数に近づくように、参加者募集や集客にも力を入れてください。

【センター・インストラクター養成研修の教科】

NO	教 科	内 容
1	財団事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・財団の目的と事業の理解 ・B&G指導員の目的と理解 ・財団とのネットワーク、コンパス操作説明など
2	安全管理・リスクマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・海洋性レクリエーションの安全管理 ・事故防止対策、事故発生時の対応 ・気象、海象、リスクマネジメント ・心肺蘇生法、各種レスキュー講習など
3	センター管理・施設運営・器材管理	<ul style="list-style-type: none"> ・海洋センター企画運営事例 ・器材整備、環境整備 ・施設管理、衛生管理など
4	集団行動法	<ul style="list-style-type: none"> ・集団行動法、日朝点呼など
5	水泳実技	<ul style="list-style-type: none"> ・水泳理論、水泳実技 ・ほう助法、水泳指導法、水泳安全管理など
6	海洋性レクリエーション実技	<ul style="list-style-type: none"> ・海洋性レクリエーション理論、実技 ・海洋性レクリエーション体験、ロープワーク ・水辺の安全教室 ・海洋性レクリエーションの意義、教育的効果など
7	指導実習	<ul style="list-style-type: none"> ・指導実習 ・指導案作成など
8	重点プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・財団及び全国指導者会 推進プログラム ・障害者プログラム、環境学習 ・体育館等の陸上プログラム ・著名な講師等の講義と実技など
9	式典・試験・講話等	<ul style="list-style-type: none"> ・開講式、修了式、各種試験、講話 ・オリエンテーションなど

【お問い合わせ】

〒105-8480 東京都港区虎ノ門3-4-10 虎ノ門35森ビル9階
 公益財団法人 B&G 財団 事業課
 担当：鈴木
 TEL：03-6402-5313 FAX：03-6402-5315
 メール：jigyo@bgf.or.jp

【養成研修に係るよくある問い合わせ】

Q

申込が定員を超過した場合はどのような基準で採択されるのか？

A

〈優先順位〉過年度不採択センター、指導員未配置センター、直近2か年度に新たに指定管理者制度を導入し、指定管理者団体に指導員がいないセンターやその他活動状況などにより指導員が必要なセンターを優先とする

Q

参加資格や要件はありますか？

A

〈参加資格等〉詳細は募集要項4ページを参照。1. 参加年齢 原則18歳以上40歳以下 2. 単一泳法で50メートル以上泳げる者 3. オンライン講義やデータ送受信など使用するためのパソコンを持参できること 4. Gmailのアカウントを作成またはGmailアドレスを持っていること 5. 研修後、海洋センター担当者として海洋センター勤務が前提 6. 研修修了後も、海洋センター・クラブの活動に継続して携わること 7. 自身の海洋センターの設立経緯、年間予算、スケジュール、事業内容などを事前に把握していること

Q

参加資格を満たさなかった場合は、どのような扱いとなるのか？

A

〈参加資格等〉詳細は募集要項5ページを参照。研修に参加することはできず、帰郷していただくこととなります。
研修初日に行う「泳力判定試験」において、参加資格の泳力（単一泳法50m）に達しない者は、研修に参加することはできず、帰郷となります。
また、研修期間中、健康状態の悪化（病気）やケガ、水への恐怖心・トラウマ・PTSD等により研修続行が困難となった場合は、退所となります。

Q

研修参加にあたり、集合時間や集合場所を教えてください。

A

〈研修内容〉詳細は募集要項2～3ページを参照。
研修初日は朝7時の点呼からスタートします。そのため、研修開始日の前日13時に所定の集合場所に時間厳守でお越しください。
なお、遠隔地などで研修開始日の前日に出発して、所定の集合時間に間に合わない場合には、前々日に出発して、集合時間に遅れないよう準備をしてください。
所定の集合時間に来ない場合は、研修参加を辞退したものとみなします。

(1) 6月研修(6月3日(火)～7月5日(土)33日間)

項目	内容
集合場所	マリンピアザオキナワ ※宿泊場所への現地集合
集合時間	要前泊 6月2日 13時まで ※看護師による問診を受けるため、集合時間厳守

(2) 9月研修(9月12日(金)～10月14日(火)33日間)

項目	内容
集合場所	徳之島空港 手荷物受取所外(鹿児島県)
集合時間	要前泊 9月11日 13時まで ※看護師による問診を受けるため、集合時間厳守

Q

帰りの飛行機を予約する関係で、修了式の終了時間を教えてください。

A

〈研修内容〉詳細は募集要項2～3ページを参照。

(1) 6月研修(6月3日(火)～7月5日(土)33日間)

項目	内容
修了式(予定)	7月5日(土) 9時30分開始 10時30分終了・解散 12時30分 那覇空港着 ※解散後、那覇空港までの移動は各自の手配による

(2) 9月研修(9月12日(金)～10月14日(火)33日間)

項目	内容
修了式(予定)	10月14日(火) 8時30分開始 9時終了 9時30分ホテル発(徳之島空港行き) 10時20分徳之島発便 搭乗可能

Q

研修期間以外で、修了者が実施する内容や課題はありますか？

A

〈研修内容〉詳細は募集要項4、11ページを参照。

項目	内容
フォローアップ研修	2026年3月 5日 10:00～12:00 2026年3月10日 10:00～12:00 カメラ付きPCでのオンライン研修会への参加必須
登録認定課題	【必須課題】必須課題の4つはすべて実施すること

の実施・報告	<p>① 自然体験活動を通じた郷土教育の実施 1 回以上</p> <p>② 水辺の安全教室の指導又は指導補助 1 回以上</p> <p>③ 「リーダー研修」の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3 名以上の新規リーダーの資格申請・登録 ・ リーダー研修 1 4 時間の実施 <p>④ 所属海洋センターの指導者等への研修内容の報告・伝達</p> <p>【選択課題】下の中から、2 つを選択し課題を実施すること</p> <p>⑤ 海洋性レクリエーションの指導又は指導補助 1 回以上</p> <p>⑥ 食品ロス削減活動（啓発または回収活動等） 1 回以上</p> <p>⑦ 海洋ごみの削減「啓発活動」・「清掃活動」各 1 回以上</p> <p>⑧ 財団主催事業への各種指導協力・運営補助 1 回以上</p> <p>【提出期日】</p> <p>6 月研修者：2025 年 9 月 30 日（火）</p> <p>9 月研修者：2026 年 8 月 31 日（月）</p>
研修修了後、 2 年間の追跡 調査	<p>研修修了年度を含め 2 年間は修了者の異動状況や海洋センター事業に関する課題などを共有することで、今後の海洋センター活動に活かすとともに、指導者のネットワークを強化するために、年度末にグーグルフォームアンケートにより、追跡調査を行います。</p>



必要な持ち物がありますか？



参加者決定後に送付する参加要項をご確認ください。
参考までに前年度の持ち物一覧をコンパス「申請様式一覧」に掲載。
ライフジャケットや衣類など配付物が多数あるため、スペースに余裕のあるキャリーケースなどでご参加ください。



研修の修了にあたって、試験はありますか？



〈研修の修了〉詳細は募集要項 6 ページを参照。
本研修の全課程を受講し、次の修了試験に合格した者は、センター・インストラクター養成研修の「修了」となります。

試験内容	合格基準
実技試験	①カヌー：各種ストローク、後方乗艇 ②水泳：単一泳法100m完泳 ③模範：クロールと平泳ぎそれぞれ25mを適切なフォームで完泳 ④指導法：カヌー、水泳、水辺の安全教室 ⑤ロープワーク：70%以上の正解
学科試験	修了試験50問中75%（38問）以上の正解
心肺蘇生法	B & G財団が認める団体が行う心肺蘇生法講習会の認定試験に合格

合格基準に達せず、試験に不合格となった場合は、センター・インストラクター指導員資格を取得することはできません。

Q

事前に行った2025年度の研修派遣要望はどのくらいありましたか？

A

76センターから派遣希望がありました。（各研修定員40名）
沖縄希望 54センター、天城希望 14センター、どちらでも可 8センター
定員を超過した場合は、各センターに研修変更または不採択となる場合がございます。あらかじめ、ご了承ください。

Q

研修の参加申込期間はいつですか？

A

〈申込について〉詳細は募集要項6～7ページを参照。

項目	内容
申込期間	4月1日～4月15日 ※郵送必着、期日厳守
提出書類	次の3つの資料は原本の郵送が必要となります。 様式1 推薦書（公印押印） 様式2 診断書（医師作成） 様式3 誓約書（自署必須）

最近、郵便の到着に一週間程度時間がかかる場合があるため、必ず郵送前に事前に郵送書類をすべてPDF（カラー）データにして、コンパスにて発信してください。

Q

参加者の決定はいつ頃になりますか？

A

〈参加決定通知について〉詳細は募集要項7ページを参照。
申込締め切り後、審査の上、推薦書記載の推薦者宛に、5月中旬までに

「参加決定通知」をコンパスにて発信いたします。

なお、9月研修の参加者も5月中旬までに決定いたします。

Q 当自治体で4月に首長選挙があり、選挙後でないと参加者が決定しないが、派遣したいと考えています。どのように対応すればよいでしょうか？

A 原則、医師が記入した診断書で健康に問題がないことを確認した上で参加決定を行います。
今回の場合、派遣未定の内容で、期日までに申し込みを行っていただく必要がございます。

選挙後、参加者決定次第、健康診断を受診、様式2の診断書を至急ご提出ください。

Q 参加にあたって、必要な金額はいくらですか？

A 〈宿泊期間及び料金、請求書、支払いについて〉
詳細は募集要項7～8ページを参照。

参加に必要な費用は、居住地から開催地の最寄り空港までの往復交通費と3泊3日の宿泊料金。（オプションの船舶講習の費用は除く）

項目	内容
6月研修	11,000円/泊（予定）×3泊＝33,000円
9月研修	8,800円/泊（予定）×3泊＝26,400円

なお、出発日前後に台風が接近する見込みの場合、財団から日時を指定して、到着時間を急遽変更するケースがございます。
そのため、往復ともに航空券は変更可能またはキャンセル手数料の負担が少ないチケットの手配をお勧めいたします。

過去には台風の接近により開講式が2日程度遅延した事例がございます。

Q 二級、特殊小型船舶操縦士免許講習の参加を検討しています。

A 〈二級小型船舶操縦士免許、特殊小型船舶操縦士免許資格講習について〉
詳細は募集要項9ページを参照。

二級及び特殊小型船舶は、オプションの講習となります。
別途講習費用および宿泊料金がかかります。

講習の主催団体は、B&G 財団とは別団体になり、申し込みは別途ご案内する各団体へ直接申し込み、料金の支払いを行ってください。

講習受講希望人数が少ない場合は、主催者団体が講習会を開催しない場合もございます。

原則、船舶講習は 6 月研修でのみの実施となります。